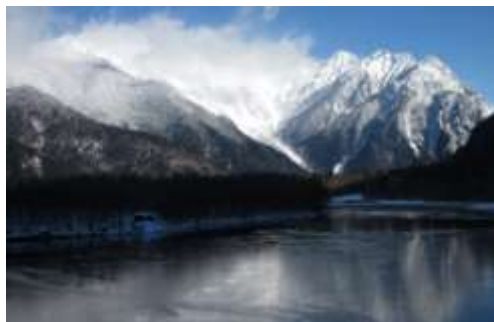


2月11日 AM6:30、天候は晴。参加者7名が松本に集合し、車に乗り合わせて出発。沢渡で1名が合流し、総勢8名となる。AM7:45 坂巻温泉旅館に到着。ここに車を置き、新釜トンネルまで旅館の車で送ってもらう。AM8:45 準備をして釜トンネル入り口を出発、暗闇の中に向かって歩き出す。トンネルを抜けると白銀の世界が広がる。凍てついた大正池畔からスノーシューを履き、雪原を歩き、真白な田代湿原の神秘の世界に浸る。



大正池畔からの穂高岳連峰



スノーシューを駆って雪原に行く



田代湿原と霞沢岳



右岸の河原を進む



前穂、明神岳と河童橋



河童橋に到着「バンザーイ！」

田代橋から、梓川右岸を歩く。対岸に、巻雲流れる青空に霞沢岳、六百山を望む。PM12:00 河童橋に到着。雪煙上げる真白な穂高岳連峰を見上げ、壮大さと爽快さを味わう。昼食後、氷結したバス道をスノーシューの爪を効かせて歩き、帝国ホテル前を通過し、PM3:00 釜トンネル出口へ辿り着く。この日、坂巻温泉へ宿泊、暖かい温泉に浸かり、豪勢な食事と岩魚の骨酒に酔いしれる。夜、窓外は綿雪が静かに降り続く。



一ノ瀬園地へ向って登る



起伏のある雪原を登り降りして進む



一ノ瀬園地の雪原

翌12日、曇り空。AM8:25 坂巻温泉を出発。AM8:50 乗鞍高原いがやスキー場からスノーシューを履き、一ノ瀬園地へ向う。白樺林の起伏のある雪原を登り降りし、氷結する“あざみ池”まで歩き引返す。PM12:00 いがやスキー場へ帰還する。スキー場下の「そば処」で腹を満たし、PM1:00 車に乗り合わせ松本へ向う。PM2:15 松本県合同庁舎駐車場に到着し、最終解散とした。

「輝く白銀の雪原をスノーシューで歩く楽しみを味わった講習だった。」